



川崎市スポーツ推進計画

概要版



川崎でスポーツを、 スポーツで川崎を、 もつと楽しく。



川崎市スポーツ推進計画って？

スポーツに親しみ、楽しむことは、体を動かすことによる爽快感だけでなく、心身の健全な発達や、健康・体力の維持増進、人と人との交流による地域の一体感や活力など、様々な効果をもたらします。

本市では、平成24(2012)年9月、本市の様々なスポーツ事業・関連事業を総合的・体系的に位置付けた、「川崎市スポーツ推進計画」を策定し、市全体の関係各部署が一体となり、スポーツのまちの推進に取り組んできました。

計画の策定から5年余が経過し、こうした社会情勢の変化に適切に対応するため、また、より効果的・効率的にスポーツのまちの推進を図るため、平成33(2021)年度までの今後4年間に取り組む施策を体系化した計画として改定します。

計画の体系図

基本理念

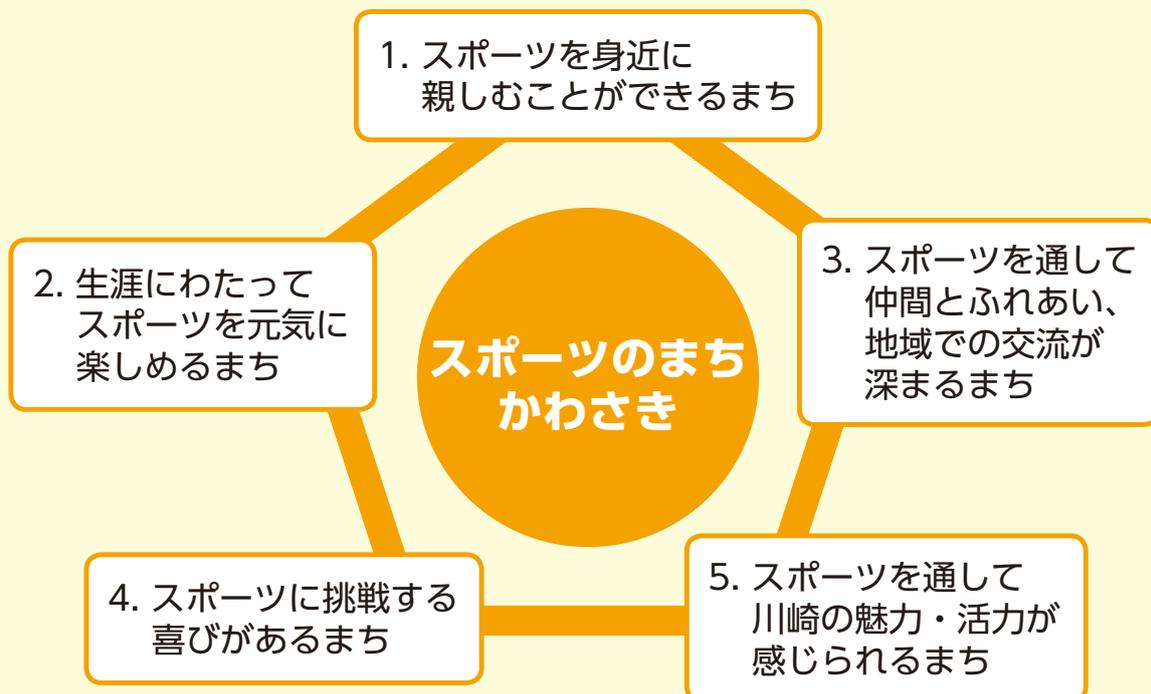
子どもから高齢者まで、初心者からトップレベルで活躍するアスリートまで、市民一人ひとりがスポーツを身近に感じ、もっと楽しむことができるようスポーツを推進していくとともに、スポーツがまちに活力を与え、川崎がもっと魅力あふれる楽しいまちになるよう「川崎でスポーツを、スポーツで川崎を、もっと楽しく。」というキャッチフレーズのもと、スポーツを通じた市民生活の充実とスポーツを活用したまちづくりに取り組んでいきます。

基本目標

- ① スポーツを通じて誰もが自分らしく暮らし、支え合える社会を実現しよう
- ② スポーツを楽しむ子どもを地域みんなで育てよう

基本方針

川崎の特長と強みを活かしながら、市民の誰もがスポーツを楽しむことのできる、5つの「スポーツのまち」をつくります。



1 スポーツを身近に親しむことができるまち

市民の誰もが、身近な場所でいつでもスポーツに接することができ、スポーツを身近に感じることができるまちを目指し、「する」「観る」「支える」観点から、機会の拡充、安全を確保した環境づくりに取り組みます。

- 1 スポーツを「する」機会の充実
- 2 スポーツを「観る」機会の創出
- 3 スポーツを「支える」人材の育成
- 4 身近な公共スポーツ環境の充実
- 5 スポーツ関係団体との連携・支援
- 6 スポーツ情報の提供
- 7 スポーツの安全確保



2 生涯にわたってスポーツを元気に楽しめるまち

年齢や性別、障害のあるなしに関わらず、誰もが生涯にわたって日常的にスポーツに親しみ、楽しむことができ、体力の維持向上や健やかな心身を育むことができるまちを目指します。そのために、市民の体力や年齢、興味・関心の変化などに応じ、子どもから高齢者までライフステージに対応した多様なスポーツ施策を展開します。

- 1 乳幼児期の運動遊びの推進
- 2 子どものスポーツの推進と体力向上に向けた取組
- 3 成人のスポーツの推進と運動による健康づくり
- 4 高齢者のスポーツの推進と運動による健康づくり
- 5 障害者スポーツの推進



3 スポーツを通して仲間とふれあい、地域での交流が深まるまち

スポーツには、お互いを知り合い交流を深めるきっかけとなるだけでなく、地域においてコミュニティを形成し、現代社会で希薄となった住民同士の関わりを生み出す効果も期待されます。こうしたスポーツの効果を活用し、スポーツを通し、地域でともに暮らす仲間とのふれあいやコミュニケーションを楽しみ、地域社会への参加のきっかけが得られ、地域での交流が深まるまちを目指します。

- 1 総合型地域スポーツクラブの充実
- 2 地域の特性を踏まえたスポーツの推進
- 3 運動の習慣づけの促進



4 スポーツに挑戦する 喜びがあるまち

各種スポーツにおける技術力向上や記録・目標の達成に向けた競技力の強化などを行い、スポーツへ挑戦し、その成果を発揮することができるまちを目指します。

- 1 次世代アスリートの強化・育成
- 2 指導力の向上
- 3 各種スポーツ大会の開催・参加
- 4 公共スポーツ施設の機能向上



5 スポーツを通して川崎の魅力・ 活力が感じられるまち

川崎で活躍するトップチーム・トップアスリートと連携を図るなど、地域活動や地域の活力を高める取組を推進し、スポーツを通して、誰もが川崎の魅力・活力が感じられるまちを目指します。

- 1 ホームタウンスポーツの推進
- 2 スポーツを通じた本市の魅力発信
- 3 スポーツによる地域経済の活性化
- 4 アメリカンフットボールを活かしたまちづくり



キーワードは“楽しく。”

本計画は、「スポーツのまち・かわさき」を掲げる本市が、スポーツの推進に向けて定めた分野別計画となります。

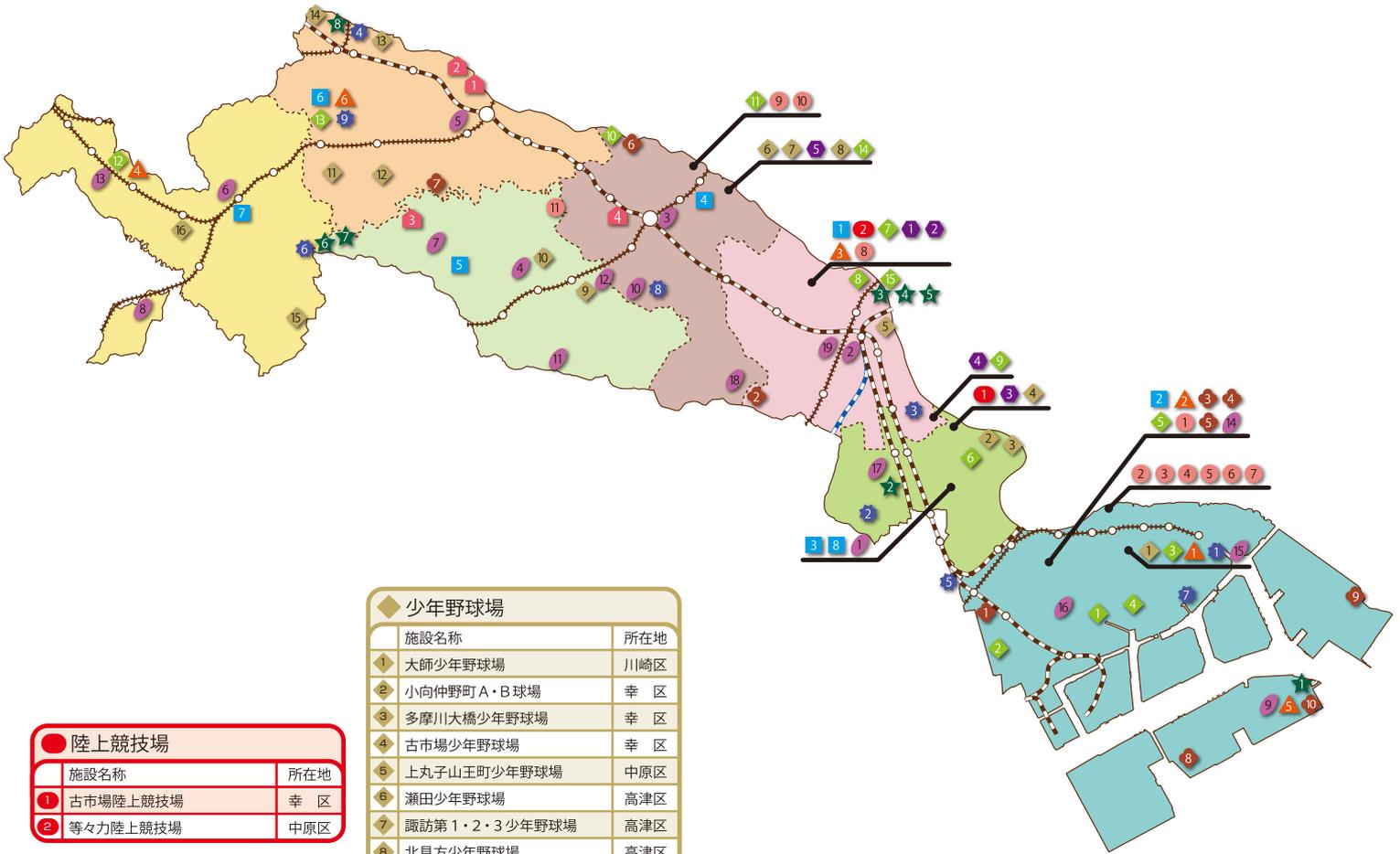
しかし、「スポーツのまち・かわさき」は、ここに挙げる施策や事業を行政が行うだけでは実現できません。そこには、市民をはじめ、地域のスポーツ団体やクラブ、プロチーム、実業団、企業など様々な立場の方々に関わっていただくことが引き続き必要となります。市民や各団体が連携・協働し、手を携えることによって、初めてその効果が十分に発揮されます。

スポーツに関わる全ての人たちが、共感し、共鳴し、この場所でスポーツのまちをつくるために共に歩んでほしいという思いを「楽しく」という言葉に込め、基本理念を定めました。

これは、「みんな“楽しい”からこそスポーツをする、観る、支える」という原点を忘れずに、もっと身近に、生涯にわたって「スポーツを“楽しむ”ことができるよう取組を展開していくこと」、そしてスポーツに携わる全ての市民・団体と連携・協働して、「スポーツで川崎を“楽しく”していこう」という思いを表現しています。



市内の公共等スポーツ施設分布図



陸上競技場

施設名称	所在地
1 古市場陸上競技場	幸区
2 等々力陸上競技場	中原区

サッカー場

施設名称	所在地
1 等々力第1サッカー場	中原区
2 等々力第2サッカー場	中原区
3 古市場サッカー場	幸区
4 上平間サッカー場	中原区
5 北見方サッカー場	高津区

テニスコート

施設名称	所在地
1 大師テニスコート	川崎区
2 富士見テニスコート	川崎区
3 等々力テニスコート	中原区
4 とんびひけテニスコート	麻生区
5 川崎マリエンテニスコート(再掲)	川崎区
6 多摩スポーツセンターテニスコート(再掲)	多摩区

野球場

施設名称	所在地
1 桜川球場	川崎区
2 小田球場	川崎区
3 大師球場	川崎区
4 池上新田球場	川崎区
5 富士見球場	川崎区
6 御幸球場	幸区
7 等々力球場(整備工事中)	中原区
8 上丸子天神町第1・2・3・4球場	中原区
9 上平間球場	中原区
10 宇奈根第1・2球場	高津区
11 二子第1・2球場	高津区
12 とんびひけ球場	麻生区
13 多摩スポーツセンター球場(再掲)	多摩区
14 北見方第1・2球場	高津区
15 多摩川丸子橋硬式野球場	中原区

少年野球場

施設名称	所在地
1 大師少年野球場	川崎区
2 小向仲野町A・B球場	幸区
3 多摩川大橋少年野球場	幸区
4 古市場少年野球場	幸区
5 上丸子山王町少年野球場	中原区
6 瀬田少年野球場	高津区
7 諏訪第1・2・3少年野球場	高津区
8 北見方少年野球場	高津区
9 宮崎第1少年野球場	宮前区
10 宮崎第4少年野球場	宮前区
11 南生田少年野球場	多摩区
12 三田少年野球場	多摩区
13 稲田少年野球場	多摩区
14 菅少年野球場	多摩区
15 虹ヶ丘少年野球場	麻生区
16 片平少年野球場	麻生区

プール

施設名称	所在地
1 大師プール	川崎区
2 小倉西児童プール	幸区
3 平間児童プール	中原区
4 稲田児童プール	多摩区
5 ヨネッティー堤根	川崎区
6 ヨネッティー王禅寺	麻生区
7 入江崎余熱利用プール	川崎区
8 川崎市民プラザ温水プール(再掲)	高津区
9 多摩スポーツセンター温水プール(再掲)	多摩区

運動場

施設名称	所在地
1 市民広場	川崎区
2 鈴木町第1サッカー広場	川崎区
3 鈴木町第2広場	川崎区
4 鈴木町第3広場	川崎区
5 中瀬サッカー場	川崎区
6 中瀬第1球場	川崎区
7 中瀬第2球場	川崎区
8 等々力緑地運動広場	中原区
9 二子ソフトボールA	高津区
10 二子ソフトボールB	高津区
11 東高根広場	宮前区

多目的広場

施設名称	所在地
1 東公園第1・第2多目的広場	川崎区
2 さいわいふるさと公園多目的広場	幸区
3 丸子第1広場	中原区
4 丸子第2広場	中原区
5 丸子第3広場	中原区
6 西長沢第1多目的広場	宮前区
7 西長沢第2多目的広場	宮前区
8 菅多目的広場	多摩区

その他運動施設

施設名称	所在地
1 かわさき健康づくりセンター	川崎区
2 リハビリテーション福祉センター	中原区
3 富士見弓道場	川崎区
4 富士見相撲場	川崎区
5 富士通スタジアム川崎(川崎富士見球技場)	川崎区
6 パークボール場多摩川パーク	高津区
7 川崎国際生田緑地ゴルフ場	多摩区
8 東扇島西公園	川崎区
9 浮島つり園	川崎区
10 川崎マリエンビーチバレー場	川崎区

企業内の一般開放施設

施設名称	所在地
1 川崎信用金庫 テニスコート・野球場	多摩区
2 日立マクセル 大小グラウンド	多摩区
3 聖マリ安娜医科大学 体育館	宮前区
4 富士通ゼネラル 体育館	高津区

スポーツセンター、アリーナ等

施設名称	所在地
1 どとろきアリーナ	中原区
2 カルッツかわさき	川崎区
3 幸スポーツセンター	幸区
4 高津スポーツセンター	高津区
5 宮前スポーツセンター	宮前区
6 多摩スポーツセンター	多摩区
7 麻生スポーツセンター	麻生区
8 石川記念武道館	幸区

その他スポーツ利用が可能な公共施設

施設名称	所在地
1 幸市民館	幸区
2 中原市民館	中原区
3 高津市民館	高津区
4 宮前市民館	宮前区
5 多摩市民館	多摩区
6 麻生市民館	麻生区
7 宮前市民館菅生分館	宮前区
8 麻生市民館岡上分館	麻生区
9 川崎マリエン	川崎区
10 川崎市民プラザ	高津区
11 有馬・野川生涯学習支援施設	宮前区
12 青少年の家	宮前区
13 黒川青少年野外活動センター	麻生区
14 教育文化会館	川崎区
15 教育文化会館大師分館	川崎区
16 教育文化会館田島分館	川崎区
17 幸市民館日吉分館	幸区
18 高津市民館橋分館	高津区
19 生涯学習プラザ	中原区

「スポーツのまち・かわさき」をみんなで実現しよう!!



川崎フロンターレ
(サッカー)



川崎ブレイブサンダース
(男子バスケットボール)



富士通フロンティアーズ
(アメリカンフットボール)



東芝ブレイブアレイス
(野球)



富士通レッドウェーブ
(女子バスケットボール)



NECレッドロケッツ
(女子バレーボール)



株式会社エアリアルドリーム

中田大輔選手
(トランポリン)

川崎市では、かわさきスポーツパートナー（競技スポーツにおけるトップチーム）やかわさきトップアスリートが行う「愛着や誇り、連帯感を育むことなど、地域住民と一体となりまちづくりに寄与するスポーツ活動」を「ホームタウンスポーツ」として、スポーツを楽しめるまちづくりや市のイメージアップに取り組んでいます。

川崎市スポーツ推進計画 改定版 概要 平成30（2018）年3月

川崎市 市民文化局 市民スポーツ室
〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2
Tel：044-200-3312
Fax：044-200-3599
E-mail：25sports@city.kawasaki.jp